

都道府県知事が実施する職種の試験日程等

※指定試験機関が実施する職種に関しては、各指定試験機関にお問合せください。

Q 受検できる人は？

A 原則として、受検する職種に関して等級ごとに定められた年数以上の実務経験が必要になります。3級の場合、6カ月以上の実務経験が必要ですが、**工業高校・農業高校・技術専門学校・専修学校・各種学校等の在校生で、検定職種に関する学科に在籍している方は、3級技能検定が受検できます。**また、**3級技能検定に合格された方は、在学中であっても2級の受検資格が与えられます。**

※専修学校は、大学院入学資格付与課程、大学編入学資格付与課程、大学入学資格付与課程又は厚生労働大臣が指定するものに限りませう。
※各種学校は厚生労働大臣が指定するものに限りませう。

Q 専門高校等の学科と受検が認められる検定職種の関係は？

A 主な例は下記のとおりですが、これ以外にも授業カリキュラムの内容によっては、認められる学科や検定職種があります。詳しくは、都道府県職業能力開発協会へお問い合わせください。

主な学科名	受検が認められる主な検定職種
園芸科	園芸装飾、フラワー装飾
造園科	造園
機械科	金属熱処理、機械加工、仕上げ、機械検査、機械保全、時計修理、プラスチック成形、配管、テクニカルイラストレーション、機械・プラント製図、建築板金、工場板金、鋳造
電気科	機械保全、電子機器組立て、電気機器組立て、プリント配線板製造、時計修理、プラスチック成形、テクニカルイラストレーション、電気製図、舞台機構調整
電子科	電子機器組立て、電気機器組立て、プリント配線板製造、時計修理、舞台機構調整
建築科	建築大工、とび、配管、内装仕上げ施工、テクニカルイラストレーション、建築板金

Q 合否ラインは？

A 合否基準は、100点を満点として、原則として実技試験は60点以上、学科試験は65点以上です。

Q 試験の日程は？

A 職種ごとに前期・後期に分かれて実施されます。(都道府県によっては試験を実施しない職種もあります。)

	平成23年度 前期	平成23年度 後期
実施公示	3月1日(火)	9月1日(木)
申請受付期間	4月11日(月)～4月20日(水)	10月3日(月)～10月14日(金)
実技試験問題公表 ※一部職種を除く。	5月31日(火)	11月25日(金)
実技試験 ※期間中のいずれかの日で実施されます。	6月6日(月)～8月14日(日)* 6月6日(月)～9月11日(日)	12月5日(月) ～H24年2月19日(日)
学科試験 ※職種、等級ごとに全国統一日に実施します。	7月24日(日)* 8月21日(日) 8月28日(日) 8月31日(水) 9月 4日(日)	H24年1月22日(日) 1月29日(日) H24年2月 1日(水) 2月 5日(日)
合格発表	8月26日(金)、9月30日(金)	H24年3月13日(火)

★金属熱処理及び写真を除く3級職種が対象

Q 受検に必要な金額は？

A 学科受検手数料3,100円、実技受検手数料16,500円(学生は減額される場合があります)

※上記の金額を標準額として各都道府県で決定しています。